

令和8年度 地域発 元気づくり支援金【松本地域】 33事業が内定しました。

「地域発元気づくり支援金交付要綱」に基づき、松本地域選定会議による評価を踏まえ、下記のとおり内定しました。

1 事業区分別の選定状況

(単位:千円)

| 事業区分 | 選定状況 | | |
|--------------------------|------|--------|---------------------------|
| | 件数 | 支援額 | 事業例 |
| 1 地域協働の推進 | 2 | 4,009 | 若者と地域の多様な大人が交流する対話の場の創出 |
| 2 保健、医療、福祉の充実 | 3 | 7,337 | 妊娠・出産・育児の類似体験ゲームの制作 |
| 3 教育、文化の振興 | 7 | 7,273 | 地域をフィールドにした実践的な課題解決型授業の開催 |
| 4 安全・安心な地域づくり | 3 | 6,556 | 時間を使った支えあいの仕組み推進 |
| 5 環境保全・景観形成 | 1 | 1,087 | 地下水の大切さを学ぶゲーム型授業の開催 |
| 6 産業振興、雇用拡大 (小計) | 11 | 27,757 | |
| (1) 特色ある観光地づくり | 3 | 7,393 | 古道整備イベントの開催 |
| (2) 農業の振興と農山村づくり | 2 | 4,424 | 農業体験場の整備および農業体験ツアーの開催 |
| (3) 森林づくりと林業の振興 | 0 | 0 | |
| (4) 商業の振興 | 0 | 0 | |
| (5) その他 | 6 | 15,940 | 伝統工芸であるほうき制作講座の開催 |
| 7 市町村合併に伴う地域の連携の推進に関する事業 | 0 | 0 | |
| 8 その他地域の元気を生み出す地域づくり | 6 | 18,201 | eスポーツを通じた多世代交流・居場所づくり |
| 合計 | 33 | 72,220 | |

2 申請者区分別の選定状況

(単位:千円)

| 申請者区分 | 件数 | 支援額 | 備考 |
|---------------------|----|--------|----|
| 市町村 | 5 | 9,579 | |
| 広域連合 | 1 | 2,810 | |
| 公共的団体(地域づくり団体・NPO等) | 27 | 59,831 | |
| 合計 | 33 | 72,220 | |

- 当地域の要望状況:39団体から41件、9,518万円の要望がありました。
- 5月12日(火)から2次募集を実施します。詳細は別途お知らせします。

確かな暮らしを守り、
信州からゆたかな社会を創る

しあわせ信州創造プラン 3.0
~大変革への挑戦 「ゆたかな社会」を実現するために~

[長野県総合5か年計画推進中]

(問合せ先)
担当 松本地域振興局企画振興課 草間、金井
電話 0263-40-1902(直通)
FAX 0263-47-7821
電子メール matsuchi-kikakushinko@pref.nagano.lg.jp

令和8年度 地域発 元気づくり支援金【松本地域】 選定事業一覧表

| No. | 事業区分 | ソフト ハード | 事業名 | 申請者 | 事業内容 (主な用途①:ソフト事業 ②:ハード事業) | 総事業費 (千円) | うち支援金 | 支援金 内定額 (千円) | 重点支援 対象事業 |
|-----|--|-------------|---|--|--|--------------|-------------|--------------------|--------------------|
| | | | | | | | 要望額 (千円) | | |
| 1 | その他(産 業の振興 及び雇用 の拡大) | ソフト | 麻績村・生坂村 旨 くて通う聞きしに勝 る 農産物の架け橋 プロジェクト | 生坂村 | 生坂村と麻績村が連携し、農産物の相互販売・出荷体制の構築、来訪促進キャン ペーンの実施、トレーディングカードの作成・配布、魅力発信のPR動画制作・放映等 を実施する。 (①シール作成、PR動画作成等 3,797千円) | 3,797 | 2,848 | 2,492 | |
| 2 | その他(産 業の振興 及び雇用 の拡大) | ソフト | 未来を守る防災ド ローンパイロット育 成事業 | 生坂村 | ドローンという先端技術を活用し、地域の防災力及び持続性の向上を図るため、住民 を対象としたドローン体験会の実施、専任パイロット候補の選定、防災訓練でのド ローン活用による実地点検等を行い、自立した運用体制を確立する。 (①講師謝金、体験会運営企画費等 2,161千円、②131千円) | 2,293 | 1,827 | 1,827 | 先端技 術 防 災 |
| 3 | 教育、文 化の振興 | ソフト | 令和8年度 青少年 育成運動事業【U- Protect Myself Project】 | 山形村 | 青少年健全育成のため、山形村・朝日村・松本市今井地区公民館が協定を結び、連 携して各自治体の実情に沿ったテーマを、地域住民ボランティアと設定し、ポスター・ ティッシュ等のツールを用いて、住民ボランティア・地元中学生・行政で協働した啓発 活動を行う。 (①啓発資材製作費等 1,050千円) | 1,050 | 716 | 716 | |
| 4 | 教育、文 化の振興 | ハード | 大型木工機械導入 による交流拠点形 成事業 | 朝日村 | クラフト体験館の継続的な活用や地域との関わりを広げるため、大型木工機械を導入 することで、木工体験内容の質と幅を高めることができ、それによる子どもと家族・ 地域住民との交流拠点の形成や持続可能な地域づくりにつながる。 (②大型木工機械 1,596千円) | 1,596 | 1,064 | 1,064 | |
| 5 | 安全・安 心な地域 づくり | ハード | 「フルデマンド方式 導入による地域公 共交通再構築事業 | 筑北村 | 現行の運行形態よりさらに利便性を高め、進化させて「フルデマンド方式」のバス導入 により、高齢者の外出機会の維持・拡大を図る。また、保育園児等による導入バス車 両のラッピング用イラストの作成や公共交通会議への高齢者参画により、地域住民 が公共交通をジブントとして考える機会を創出する。 (②フルデマンド用車両 6,213千円) | 6,213 | 3,480 | 3,480 | 公共交 通 |
| 6 | 特色ある 観光地づ くり | ソフト | 地域の魅力発見によ るインバウンドに対 応した広域観光プロモ ーション事業 | 松本広域連合 | 松本広域エリアの認知度を向上させ、周遊促進・滞在時間延伸に繋げ「持続可能な 観光地域づくり」を実現するため、信州大学と連携したインバウンド向け広域周遊体 験型コンテンツの企画・造成や、松本大学と連携したインバウンドサイトでのブログ形 式による松本地域の魅力発信を行う。 (①広域周遊型コンテンツの企画・造成費用、インバウンドサイトウェブ機能の拡張費 等 3,513千円) | 3,513 | 2,810 | 2,810 | 関係人 口 |
| 7 | 安全・安 心な地域 づくり | ソフト | おんだんか 副題 天災と人災 | NPO法人チルド レンズ・ミュージ アム (松本市※実 施場所) | 人々の災害に対する危機感を継続的に保つため、環境・災害をテーマとした小冊子 の製作・配布や、児童館、学校課外授業、公民館等での環境問題に関連する工作教 室の開催、自然の原理を理解するための科学体験展示品の設置を実施する。 (①小冊子印刷製本費、科学体験展示品等 2,141千円) | 2,141 | 1,713 | 1,713 | ゼロカ ー ボ ン |
| 8 | 環境保 全、景観 形成 | ソフト | 松本・北アルプス地 域水循環プロジェ クト | アルプス地域 地下水保全対 策協議会 (松本市等) | 地下水の適正利用と持続的な水資源保全を目的として、松本盆地全体における広域 的な地下水保全対策に取り組むため、松本盆地流域水循環計画策定や地下水保全 対策啓発事業として、ゲーム型授業・教材映像等制作や展示巡回展を実施する。 (①計画策定費、ゲーム教材費等 11,438千円) | 11,438 | 5,000 | 1,087 | |
| 9 | その他(産 業の振興 及び雇用 の拡大) | ハード | お城周辺空き家活 用小規模拠点づく り事業 | 松本城周辺エ リア空き家活 用推進委員会 (松本市) | 空き家・空き店舗等の改修・区画化を行い、小規模事業者が参入しやすい拠点を創 出、運営・まちづくりに関する伴奏支援等を実施することで、松本城周辺の活力向上 と持続的な地域循環の形成を図る。 (②空き家改修費、備品代等 4,393千円) | 4,393 | 3,294 | 3,294 | 関係人 口 |
| 10 | 教育、文 化の振興 | ソフト | 学びで繋がるM(エ ム)キャンパス～ Engage with Matsumoto city and University and you ～ | 信州大学キャ リア教育・サ ポートセンター (松本市) | 市民や学生が地域社会と深く繋がり、「学び」を通じて新たな文化や価値を「若者か ら」創造するために、多世代がそれぞれの関心に基づいて学び、交流できる拠点「学 びで繋がるMキャンパス」を構築する。 (①講師謝金、企画運営委託費等 4,285千円) | 4,285 | 3,348 | 3,348 | 関係人 口 |
| 11 | 教育、文 化の振興 | ソフト・ ハード | 野溝箒振興事業 | 野溝箒振興会 (松本市) | 野溝箒を使用した環境に配慮した生活様式の提案、担い手育成、圃場の確保と生産 性の向上等を目的として、箒の製作講習会、学校と連携した箒作り体験、遊休荒廃 地等の活用、共有機材の整備等を実施する。また、他地域の箒との差別化を図るた め、商標登録も行う。 (①箒制作材料費等 124千円 ②栽培作業用備品 378千円) | 502 | 309 | 309 | |
| 12 | その他地 域の元 気を生 み出す 地域づ くり | ハード | イメージキャラクター を活用した地域振興 事業 | 今井町内公民 館長会 (松本市) | 今井地区の地域活性化と持続的なまちづくりを進めるため、イメージキャラクターの 着ぐるみを作成することで、地域の魅力を分かりやすく親しみやすい形で発信し、住 民が自然に関心を持ち、関われる仕組みづくりを行う。 (②着ぐるみ制作費 1,076千円) | 1,076 | 717 | 717 | |
| 13 | 農業の振 興と農山 村づくり | ソフト・ ハード | 女性が稲作にチャレ ンジできる仕組みづ くり事業 | 小日向らいてう (松本市) | 中山間地農地の担い手不足を解決するための一案として、無農薬稲作のための水 田除草ロボットの購入、稲作チャレンジを支援し、女性でも無農薬稲作にチャレンジで きる仕組み作りを行う。 (①稲苗代等 428千円 ②水田除草ロボット購入費 601千円) | 1,029 | 791 | 720 | |
| 14 | その他(産 業の振興 及び雇用 の拡大) | ソフト・ ハード | 里の山守プロジェ クト | 岳都・松本三 岳フォーラム実 行委員会 (松本市) | 里山整備団体と岳都・松本山岳フォーラムが連携し、里山の継続的な整備体制づく り、持続的な利活用、環境保全のための多地区共同体づくりを目的として、石組み 講習による人材育成等を行う。それに加え、登山事故の軽減を図るため、山岳医療 講習も実施する。 (①講師謝礼、動画制作費等 5,921千円 ②山岳医療講習用資機材等 1,098千円) | 7,019 | 5,000 | 5,000 | |

令和8年度 地域発 元気づくり支援金【松本地域】 選定事業一覧表

| No. | 事業区分 | ソフト ハード | 事業名 | 申請者 | 事業内容 (主な用途①:ソフト事業 ②:ハード事業) | 総事業費 (千円) | うち支援金 要望額 (千円) | 支援金 内定額 (千円) | 重点支援 対象事業 |
|-----|--------------------|------------|----------------------------------|----------------------------------|--|--------------|----------------------|--------------------|--------------|
| | | | | | | | | | |
| 15 | 教育、文化の振興 | ソフト | アースデイ信州2026 | アースデイ信州実行委員会 (松本市) | ゼロカーボンへの意識醸成や取り組みきっかけを提供するため、参加型・体験型イベントであるワークショップの開催や平和・ゼロカーボンに関する講座等を実施することで、市民や県民が気軽に楽しく学べる場を創出する。 (①出演者謝礼、イベント機材購入等 734千円) | 734 | 587 | 587 | ゼロカーボン |
| 16 | 農業の振興と農山村づくり | ソフト・ハード | 新しい農業の発信地・松本モデル事業 | 松本農未来プロジェクト (松本市) | 農業人口の維持拡大や新規就農者の確保、地域の活性化を図るため、農業体験ツアーの商品化、農業体験・研修場としての面的整備(スマート農機具の設置等)を実施する。 (①農業体験ツアー備品購入費等 1,116千円 ②スマート農機具購入費等 4,070千円) | 5,186 | 3,704 | 3,704 | コミュニティビジネス |
| 17 | 保健、医療、福祉の充実 | ソフト | マルチメディアによる妊娠出産・子育てサポート情報の発信事業 | 中信地域 出産・子育て安心ネットワーク協議会 (松本市) | 松本・大北地域の妊娠出産について安定した産科医療の提供や、地域の実情に即した信頼性の高い情報を発信するため、妊娠・出産・育児の類似体験ができるシリアスゲームの制作やWeb・SNSにより地域の産科医療体制や子育て関連情報の発信を行う。 (①シリアスゲーム制作費、情報発信費等 6,693千円) | 6,693 | 5,000 | 5,000 | |
| 18 | 特色ある観光地づくり | ソフト | 関わり人口創出のための奈川ツーリズム育成事業 | 一般社団法人松本市アルプス山岳郷 (松本市) | アルプス山岳郷エリアにおける観光を軸にした経済循環促進のため、奈川地区及び周辺地区における地域関係者との検討会議やツアー体験会、インバウンド向けツアー販売のための国内エージェントトリップ・プロモーションを実施する。 (①ツアー体験会実施費、プロモーション費等 1,914千円) | 1,914 | 1,531 | 1,531 | コミュニティビジネス |
| 19 | 地域協働の推進 | ソフト | カケルバ(共創プラットフォーム)事業 | カケルバ運営事務局 (松本市) | 若者の地域参画や企業の担い手不足といった地域課題に取り組むカケルバの継続的な活動維持のための新たな担い手や連携先の呼び込みを、オープンイベントの開催や広報・PRの強化で実施していく。また、既に参加している学生等を対象とした勉強会の開催により、一体感の醸成や新たな共同プロジェクト組成の機会を創出する。 (①講師謝金、サイト改修費用等 7,022千円) | 7,022 | 2,177 | 2,177 | コミュニティビジネス |
| 20 | その他地域の元気を生み出す地域づくり | ソフト | 山小屋再生×地域創生プロジェクト | 岩魚留小屋再生プロジェクト (松本市) | 休業中の岩魚留小屋を復活させ、今後増加が見込まれる登山者の安全確保や、麓の宿場町島々集落の活性化等を目指すため、講演会の開催、登山者を対象とした岩魚留小屋修復工事の一部を体験するワークショップの開催、地元ガイドの育成、島々の空き家の一角を利用した交流拠点の整備等を実施する。 (①ワークショップ開催費、交流拠点整備の備品代等 4,038千円) | 4,038 | 3,134 | 2,966 | 関係人口 |
| 21 | 保健、医療、福祉の充実 | ソフト・ハード | 山岳トレーナー活動・育成プロジェクト事業 | 社会医療法人財団 慈泉会 (松本市) | 体力面や疲労による遭難を予防するため、主要山域フィールドへの山岳トレーナー配置による登山者の身体機能調査、登山者への安全講習会の開催、運動指導プログラムの成果検証及び登山者の身体分析報告書の作成等を実施する。 (①医学的サポート、講師謝金等 2,646千円) | 2,646 | 1,836 | 1,836 | |
| 22 | 地域協働の推進 | ソフト | 若者×生成AI実装による「松本平・未来共創リビングラボ」構築事業 | まちラボ信州 (松本市) | 若者の地元への愛着形成や地域コミュニティのDX化を図るため、DXモデルのワールドカフェの開催、オンライン統合プラットフォームの構築を行い、生成AIを活用した若者と多様な大人と一緒にプロジェクトを共創する「新しい地域共創エコシステム」を確立する。 (①講師謝金、webプラットフォーム構築費等 2,290千円) | 2,290 | 1,832 | 1,832 | コミュニティビジネス |
| 23 | その他(産業の振興及び雇用の拡大) | ソフト | 「まつもと街ラボ」事業 | nakama (松本市) | 地域と協力して成長する企業を地域に増やすため、松本地域の若者と企業が共創するための分散型オープンイノベーション拠点の整備や課題解決型プロジェクトの組成、事業を推進していくための協議会の設置を行う。 (①拠点整備費用、消耗品代等 3,515千円) | 3,515 | 2,812 | 2,636 | |
| 24 | その他地域の元気を生み出す地域づくり | ソフト | 光と伝統と回遊の街づくり「松本の賑わい創出プロジェクト」 | 松本ありがとうプロジェクト実行委員会 (松本市) | 街中に賑わいを取り戻すことを目的に、青いTシャツキャンペーンや子どもたちの居場所づくり「つながる一む」を前回事業から引き続き行うとともに、プロジェクショングラフィックに新たな取組として多拠点展開とデジタルスタンプラリーの導入をする。 (①プロジェクショングラフィック費用等 6,663千円) | 6,663 | 4,997 | 4,997 | |
| 25 | 保健、医療、福祉の充実 | ソフト | 「認知症あんしんいきいき学習塾」実践事業 | 長野県高齢者生活協同組合ボランティア芽ぶきの会 (松本市) | 認知症の症状がある方や認知症になる可能性がある方が増えている中で、VR体験による認知症疑似体験や講座の開催により認知症の正しい知識を身に付け、自分ごととしてとらえ、支えあい安心して暮らせる地域づくりを推進する。 (①VR機材購入費等 668千円) | 668 | 501 | 501 | |
| 26 | その他地域の元気を生み出す地域づくり | ソフト | 奈良井区有林再活用プロジェクト | 奈良井区 (塩尻市) | 森林資源を生かした関係人口の増加や新たな雇用創出による移住者の呼び込みを図るため、webサイトの開設や森林ハブ拠点と連携したトークイベント・区有林散策ツアーを実施することで奈良井区有林の魅力を再構築する。 (①webサイト制作費用、イベント企画設計費等 3,668千円) | 3,668 | 2,934 | 2,934 | 関係人口 |
| 27 | その他地域の元気を生み出す地域づくり | ソフト | 北小野の暮らしをつなぐ、地域編集部づくり | 北小野地区振興会 (塩尻市) | 住民が主体的に地域づくりに関わるプラットフォーム「北小野地域編集部」の設立・運営や「地域の教科書」の作成等を行うことで、移住者と既存住民の共通理解促進や若者等住民の地域づくり参画の場の創出、地域の担い手育成による持続可能な体制を構築する。 (①教科書作成費、編集部設立費用等 1,984千円) | 1,984 | 1,587 | 1,587 | 関係人口 |
| 28 | 特色ある観光地づくり | ソフト・ハード | 鳥居峠古道登山道整備事業 | 中山道鳥居峠観光宣伝協議会 (塩尻市) | 塩尻市及び木祖村における観光客の滞在時間と観光消費額の増加を目指すため、鳥居峠のルート上の整備を古道整備イベントとして前年度同様実施するとともに、観光客を守るための避難訓練実施や防災カードの作成を行う。 (①イベント実施・防災カード作成費用等 2,530千円 ②古道整備等 1,371千円) | 3,901 | 3,052 | 3,052 | コミュニティビジネス |

令和8年度 地域発 元気づくり支援金【松本地域】 選定事業一覧表

| No. | 事業区分 | ソフト ハード | 事業名 | 申請者 | 事業内容 (主な用途①:ソフト事業 ②:ハード事業) | 総事業費 | うち支援金 | 支援金 内定額 (千円) | 重点支援 対象事業 |
|------|--------------------|------------|--|--------------------------|--|---------|-------------|--------------------|--------------|
| | | | | | | (千円) | 要望額 (千円) | | |
| 29 | その他地域の元気を生み出す地域づくり | ソフト | eスポーツを活用した地域内外の交流創出・若者/シニア活躍プロジェクト | 一般財団法人塩尻市振興公社(塩尻市) | 地域の人々の交流を促し、地域内コミュニティの希薄化といった地域課題の解決を図るため、eスポーツの持つ様々な制約要素を飛び越え人々の交流を促せる点に着目し、シニア、学生を対象としたeスポーツイベントの開催や、若者がプログラミング等を職業とする人と交流できる居場所づくり、移住者、外国人、地元市民が交流できる場の創出を実施する。 (①eスポーツイベントディレクション費用等 6,600千円) | 6,600 | 5,000 | 5,000 | 関係人口 |
| 30 | 教育、文化の振興 | ソフト | 安曇野アートラインから誰もが楽しめるAR(拡張現実)アートをお届けします!! | 安曇野アートライン推進協議会(安曇野市) | 安曇野アートラインへの誘客を促進し、安曇野全体の文化芸術の振興と地域経済の活性化、共生社会実現のため、安曇野アートライン推進協議会の各加盟美術館等の所蔵作品や建造物等をモチーフにしたAR作品の制作・展示や、スタンプラリー、福祉事業者と連携した高齢者や障がい者を対象としたワークショップを実施する。 (①AR制作費、ARワークショップ講師料等 425千円) | 425 | 319 | 319 | |
| 31 | その他(産業の振興及び雇用の拡大) | ソフト・ハード | 安曇野ほうきプロジェクト事業 | 安曇野ほうきプロジェクト(安曇野市) | ホウキモロコシの栽培と竹林整備により、野生動物と人間の生活圏を区別する緩衝帯を形成するとともに、伝統工芸であるほうき作りの講習会やクラフトイベントへの出店等により、「安曇野ほうき」という地域の特産品として地域振興を促す。 (①ほうき制作資機材、講師謝金等 867千円 ②農機具等収納物置 211千円) | 1,078 | 691 | 691 | コミュニティビジネス |
| 32 | 教育、文化の振興 | ソフト | ふるさと探究「担い手育成」事業 | NPO法人安曇野ふるさとづくり応援団(安曇野市) | 教育委員会、大学、国営アルプスあづみの公園等の官民学の連携による探究学習支援の担い手育成の仕組みを構築するため、育成講座の開催、育成講座の内容ハンドブックの作成、情報発信を行う。また、6年間のふるさと探究及び3年間の担い手育成活動の成果等をフォーラム開催により広く広報する。 (①ハンドブック等作成費、フォーラム開催費用等 1,240千円) | 1,240 | 930 | 930 | |
| 33 | 安全・安心な地域づくり | ソフト | わくわくの村 オール | 一般社団法人わくわくの村(麻績村) | 時間を使った支えあいの仕組みである「じかんぎんこう」の広報・PR強化、小学生を対象とした衣食住農の体験イベントを実施することで、子ども達の自己肯定感及び地域への愛着形成や多世代交流による地域活力向上を図り、持続可能な地域社会の形成を推進する。 (①広報費用(絵本・ビデオ制作)、講師謝金等 1,704千円) | 1,704 | 1,363 | 1,363 | コミュニティビジネス |
| 33事業 | | | | | | 112,314 | 76,904 | 72,220 | |